

# 令和5年度 事業計画

## 1 基本方針

令和2年度から引き続いた新型コロナウイルス感染症拡大下で、多くの鹿山会事業が中止、縮小を余儀なくされてまいりました。

母校においても、令和2年度入学生は高校生活を通じてコロナ禍の影響を受け続けこの3月に卒業されました。鹿山会としても出来る限りの支援に努めたところですが計画通りには進められなかったことを誠に残念に思います。

現在、新型コロナについては完全に終息したという状況ではありませんが、3月からのマスク着用の緩和、5月からの感染症法上の位置づけの変更など、以前の日常が戻りつつあります。

このような状況を受けまして、令和5年度の事業計画においては通常年度の事業を予定しており、会員相互の交流、母校の教育環境充実への支援鹿山文庫の保存、活用など、必要な事業の円滑な推進に努めてまいります。

具体的には、次の実施要領に沿って諸事業を展開することといたします。

## 2 実施要領

### (1) 会議等の開催

・総会、評議員会、役員会の開催

### (2) 各支部及び同期会の総会等に会長等が出席し、連携を強化。

### (3) 各委員会の活動

#### □総務委員会

① 総会、役員会等の会議開催

② 年会費、入会金、会報広告料の納入通知、収納事務（年会費納入10月通知）。  
会費等の納入方法の多様化検討

③ 事業計画・報告案、予算・決算案等の作成

④ 各支部との連絡調整

#### □広報委員会

① 鹿山会報第19号の編集・発行

発行日予定：10月20日

配布先：会員（約17,000人）及び在校生等（約2,000人）

印刷部数：1万9,000部

② 鹿山会ホームページの管理運営

鹿山会及び母校に関する情報発信、更新回数6回他

□教育振興委員会

① 生徒奨励

- ・新入生への校章贈呈
- ・卒業生に記念品贈呈
- ・「鍋山祭」への助成
- ・卒業生による講演会「ようこそ先輩」への助成
- ・教育環境整備支援

② 部活動奨励

- ・関東大会（準ずるものを含む）以上の競技会等への参加助成

③ 国際交流支援

- ・オランダ、ドイツへの派遣事業の助成

□鹿山文庫委員会

① 「鹿山文庫関係資料」等の保存管理・展示充実に協力

② 鹿山文庫講演会を開催(母校と共催)

- ・日時 11月25日(土)14:00～
- ・会場 母校・地域交流施設研修室
- ・テーマ 未定
- ・講師 津田守氏(名古屋外国語大学教授、大阪大学名誉教授)  
曾祖父は津田仙氏(佐倉藩出身の農学者)。女子英学塾(津田塾大学の前身)の創始者津田梅子氏は津田仙氏の次女。
- ・募集人数 約40人

③ 全国藩校サミットへ参加

「第20回全国藩校サミット文京大会」11月18日(土)～19日(日)  
東京都文京区(昌平坂学問所)で開催予定

令和5年度 鹿山会予算

1 一般会計

(単位：円)

(収入の部)

科目	令和5年度	令和4年度	比較増減	備考
1 入会金	1,280,000	1,280,000	0	卒業生入会金 4,000×320人
2 年会費	3,900,000	4,000,000	△ 100,000	年会費 2,000+ 寄附金
3 雑収入	800,000	800,000	0	総会参加者負担金800,000
4 繰入金	0	2,500,000	△ 2,500,000	
5 繰越金	6,467,568	8,483,919	△ 2,016,351	前年度より
合計	12,447,568	17,063,919	△ 4,616,351	

(支出の部)

科目	令和5年度	令和4年度	比較増減	備考
1 総務費	3,900,000	3,990,000	△ 90,000	
(1)会議費	1,200,000	1,200,000	0	総会懇親会経費950,000、評議員会・役員会経費
(2)財務費	2,300,000	2,300,000	0	年会費案内・鹿山会報発送委託料
(3)交際費	200,000	240,000	△ 40,000	支部総会参加費 130,000、慶弔費
(4)事務費	200,000	250,000	△ 50,000	通信費、消耗品等
2 広報費	800,000	770,000	30,000	
(1)鹿山会報費	720,000	700,000	20,000	会報制作・印刷経費 19,000部 (会員及び在校生等に配布)
(2)ホームページ費	50,000	40,000	10,000	ホームページ管理委託料
(3)事務費	30,000	30,000	0	通信費、消耗品
3 教育振興費	2,480,000	2,280,000	200,000	
(1)生徒奨励費	630,000	630,000	0	鍋山祭助成 240,000、卒業記念品 180,000 新入生校章140,000、ようこそ先輩助成 70,000
(2)部活動奨励費	800,000	800,000	0	関東大会以上の出場助成
(3)国際交流支援費	1,050,000	850,000	200,000	オランダ・ドイツ 生徒32名 引率5名
4 鹿山文庫費	150,000	150,000	0	
(1)保存管理費	100,000	100,000	0	指導員費(祝日等)助成、施設修繕費
(2)藩校継承費	50,000	50,000	0	鹿山文庫講演会講師謝礼
5 藩校創立230周年 記念事業費	0	5,000,000	△ 5,000,000	
6 予備費	5,117,568	4,873,919	243,649	
合計	12,447,568	17,063,919	△ 4,616,351	

2 基本基金会計 (積立金)

(単位：円)

科目	令和5年度	令和4年度	比較増減	備考
前年度末現在高	15,454,499	17,954,348	△ 2,499,849	繰越金
増減 見込				
積立 (+)	151	151	0	利子収入
取崩し (-)	0	2,500,000	△ 2,500,000	
当年度末現在高見込	15,454,650	15,454,499	151	翌年度に繰り越し予定